

いじめについて思うこと

石狩市立花川南中学校校長 飛田 寿一

一生懸命勉強しても、体育祭や文化祭などの行事を頑張っても、「いじめ」がある学校はいい学校とはいえない。

どんな理由があっても、いじめは絶対によくないし、いじめられる人が悪いということはない。

ケガは見えるしほとんどなおるけど、「いじめ」で受けた心の傷は見えないし簡単にはなおらない。

一人ひとりが安心して学校に通い、勉強や生活ができる権利を平等に持っている。それを奪うかもしれない「いじめ」を絶対に許すことができない。

いじめられる人も、いじめる人も両方つくってはいけない。

いじめに真剣に向き合わず、「しかたない」とか「関係ない」とあきらめてしまったら、いじめはその学校から絶対になくならない。

2018年12月14日

